第40回 Book

私のお薦めの一冊

経営者の方の特別な一冊をご紹介します

● 今月のご紹介者

株式会社 麗光　代表取締役社長　岩井　順一　氏

『コーポレート・トランスフォーメーション 日本の会社をつくり変える』

著者／冨山和彦　出版社／文藝春秋

［概要］

日本航空を始め、多くの企業の再建・経営改革や成長支援で実績を上げてきたプロフェッショナルによる企業トランスフォーメーション（CX）論。令和の時代を日本企業にとって勝利の30年とするべく、持続的な取組として、既存事業を“深化”して収益力、競争力をより強固にする経営と、新たな成長機会を“探索”しビジネスとしてものにする経営を両立させる「両利きの経営」が重要であると説き、3つの必要条件を提示している。

また、CXの仕掛けどころとして、ガバナンスと社長指名のセット改革、将来リーダーの育成、事業と機能（組織能力）ポートフォリオ経営改革など具体的な方法論が展開されている。更に、真の日本経済復興の本丸は、GDPの約7割を占めるローカル経済圏とそれを担っている中堅・中小企業の変革であり、CX推進の重要性を訴求している。

Q1：この本を手に取られたきっかけについて

毎年2回開催されている日本経営合理化協会の経営セミナーで、冨山氏の「中小企業に求められる“変容力”とはこれだ！」という講演CDがリストにあり、タイトルにつられて購入。CDを聴き、その内容にインパクトを受け書籍を購入しました。

Q2：この本をお薦めしたい理由について

実は、座右の書は別にあるのですが、直近に読んだ本の中で最もインパクトを受けた書籍として紹介させて頂きました。コロナ禍で、かつてなく未来の不確実性が高まる中、会社を守りながらポストコロナを見据え、如何に次の成長領域を見つけ出すか。多くの経営者がこの課題に直面し企業の生き残り、持続的成長に向け、もがいておられる現状において相応しい書籍と考えました。プロフェッショナル視点で、具体例を交えて解説されており、理解し易く、腹落ちする内容だと思います。また、本書籍の中には多くの関連書籍の紹介も有り、更なる深く・広い学習にも繋がると思います。大阪府工業協会会員の皆さんとは、チームジャパンで研鑽を積み、変化に対応できる変革・変容力を養い、強い日本を再構築出来ればと思います。

Q3：どういった方にお薦めしたいですか

2030年に向け、「今は嵐（変化）の前」と言われています。更なる大きな環境変化やパラダイムシフトが予想されます。

経営者の方は勿論ですが、次の時代を担うジュニアボード、リーダー、ミレニアル世代の方にもぜひ読んで欲しいと思います。

REIKO®

株式会社 麗光
本　　社：京都市右京区西京極豆田町19番地
資 本 金：30,000万円
事業内容：真空蒸着製品の製造、販売